



全国手話言語市区長会

「全国手話言語市区長会」は2016年6月8日、「手話言語法」、「情報コミュニケーション法」の制定と、手話関連条例の拡充を通じて聴覚障がい者の自立と社会参加の実現をめざすとともに、各自治体における手話等関連施策の情報交換等を行うことを目的に設立されました。

「手話を広める知事の会」や「全日本ろうあ連盟」をはじめとする当事者団体、支援団体と連携、協力しながら事業を進めています。

全国手話言語市区長会ホームページ

全日本ろうあ連盟のホームページ内に全国手話言語市区長会のページをつくりました。会員市区や総会の様子などもご覧いただけます。

全国手話言語市区長会

www.jfd.or.jp/sggh/chokai



全国手話言語市区長会は今年設立 10 年を迎えました。

2016 年の設立から 10 年を迎え、当時 250 市区の会員数が、現在では 648 市区と会員数も 2.6 倍になりました。

今年 11 月には、悲願であったデフリンピックが開催されます。ちょうど大会 100 年目の節目となる記念すべき第 25 回夏季大会は、東京を中心に 21 競技が行われます。

この歴史的な大会は認知度と気運醸成が成功の鍵となることから、本会の加入市区の全国的な協力を必要としています。

また、大会を目前に長年の要望であった手話言語法は「手話施策推進法」の名称で、産声を上げることができました。

是非、多くの市区にご加入いただき、聞こえない・聞こえにくい人たちを含め、だれもが安心して暮らせる共生社会の実現のため、活動を進めると共に、ご協力をお願いいたします。

設立総会 & 手話言語フォーラム

2016.6.8 都市センターホテル

全国手話言語市区長会設立総会時は 250 市区が入会。
来場者数は 400 名を超え、61 名の首長が出席しました。

■ 設立趣意書

2013 年の鳥取県、北海道石狩市を先駆けに、これまで 47 の自治体で手話言語条例・情報コミュニケーション条例が制定されています。

それからわずか 2 年間で、国に「手話言語法」の制定を求める意見書が日本国内の全 1,788 地方議会で採択されました。

過去に前例のないこのような動きを受けて、全国市長会、全国都道府県議会議長会からも意見書を提出しており、手話言語法制定への機運が高まっています。

また、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたり、聴覚障がい者に対する情報保障の環境整備は我が国にとっても大きな課題となっています。

国に「手話言語法」「情報・コミュニケーション法」制定を求め、全国に関連条例の制定を拡大するための取り組みを進めるとともに、各自治体における手話等に関する施策展開の情報交換等を行うべく、ここに「全国手話言語市区長会」を設立することとなりました。

つきましては、ぜひこの取り組みにご賛同賜り、ご参画いただきますようお願い申し上げます。

2017年(平成29年度) 2017.6.7 都市センターホテル ※総会時会員数 290 市区

当日は 77 名の首長に加え、厚生労働省、文部科学省、内閣府からも来賓の出席があり、厚生労働省からは聴覚障がい者関連事業について次年度予算の報告がありました。議事では全国手話研修センターと全日本ろうあ連盟が開催する自治体職員を対象とした手話研修会に協力することが承認されました。

2018年(平成30年度) 2018.6.6 都市センターホテル ※総会時会員数 460 市区

当日は 100 名の首長が参加し、厚生労働省、文部科学省、内閣官房からもご出席をいただきました。議事では石狩市からの手話劇祭の報告と次回開催地の郡山市からの情報提供があり、役員体制として新たに理事7名の就任が承認されました。また、参加者には情報共有を目的として手話関連施策一覧の冊子を配布しました。

2019年(令和元年度) 2019.6.12 都市センターホテル ※総会時会員数 549 市区

当日は 87 名の首長が参加し、デフリンピック支援WTの馳衆議院議員や当会顧問の平井鳥取県知事のほか多くの来賓がご出席くださいました。会長である田岡石狩市長の市長退任に伴い、新たな会長に星野富士見市長が就任しました。また、安田加東市長が副会長に、加藤石狩市長が事務局長に就任しています。

2020年・2021年(令和2年度・令和3年度)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催

2022年(令和4年度) 2022.6.1 都市センターホテル ※総会時会員数 603 市区

当日は 82 名の首長が参加し、当会相談役の石野全日本ろうあ連盟理事長、尾形日本財団理事長のほか多くの来賓がご出席くださいました。議事では、今年度から会費負担をいただくための収支予算(案)、役員体制に輪番制・ブロック制を導入するための運営体制(案)を提案し、原案どおり可決されました。

2023年(令和5年度)

2023.6.7 都市センターホテル

会時の会員は622市区

当日は71名の首長が参加し、当会相談役の石野全日本ろうあ連盟理事長(代理:大竹副理事長)、尾形日本財団理事長のほか多くの来賓がご出席くださいました。

議事では、2022年(令和4年度)の事業報告・収支決算・監査報告、2023年(令和5年度)の事業計画(案)・収支予算(案)を提案し、原案どおり可決されました。また、全日本ろうあ連盟の久松事務局長から、「2025年デフリンピック東京大会」について、情報提供をいただきました。

2024年(令和6年度)

2024.6.12 都市センターホテル

会時の会員は645市区

当日は86名の首長が参加し、当会相談役の石野前全日本ろうあ連盟理事長、石橋新理事長、尾形日本財団理事長のほか多くの来賓がご出席くださいました。

今年度は役員の輪番制導入により、新たに役員が、下記のとおり就任しました。

【会長】野田東大阪市長

【副会長】高野府中市長・浅井豊橋市長・村山金沢市長・二宮大洲市長

【事務局長】星野富士見市長

【理事】西青森市長・須藤筑西市長・平尾米原市長・松井羽島市長・宮崎小千谷市長・枝廣福山市長
坂井佐賀市長

議事では、2023年(令和5年度)の事業報告・収支決算・監査報告、2024年(令和6年度)の事業計画(案)・収支予算(案)を提案し、原案どおり可決されました。

2025年(令和7年度)

2025.6.4 都市センターホテル

会時の会員は648市区

当日は95名の首長が参加し、当会相談役の石橋全日本ろうあ連盟理事長、尾形日本財団理事長のほか多くの来賓がご出席くださいました。

議事では、2024年(令和6年度)の事業報告・収支決算・監査報告、2025年(令和7年度)の事業計画(案)・収支予算(案)を提案し、原案どおり可決されました。



全国手話言語市区長会手話劇祭

当会のメイン事業(助成事業)である手話劇祭は、手話の普及にとどまらず、手話言語から生まれる文化やその魅力を地方都市でも触れられることをねらいとしています。

聞こえない世界から生まれる世界観や感性に触れ、聞こえる人も聞こえない人も一緒に「手話劇」という芸術表現の世界を堪能しました。

※令和3年度までは日本財団の助成あり。

第1回手話劇祭

北海道石狩市

日時 平成29年10月8日(日) 10:00~12:00 14:00~16:00

会場 花川北コミュニティセンター

来場者 600人

内容 講演・アトラクション等

第2回手話劇祭

福島県郡山市

日時 平成30年10月28日(火) 10:30~12:30 14:00~16:10

会場 郡山市中央公民館

来場者 700人

内容 手話歌・手話スピーチ・手話影絵・手話劇・講演等

第3回手話劇祭

三重県伊勢市

日時 令和元年12月1日(日) 9:30~16:00

会場 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

来場者 830人

内容 手話歌・手話劇・講演・映画上映等

※第4回の手話劇祭は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止とした。

第5回手話劇祭

岡山県笠岡市

日時 令和4年12月18日(日) 9:30~15:30

会場 笠岡市民会館

来場者 900人

内容 手話歌・手話コンテスト・手話狂言・講演等

第6回手話劇祭

山口県萩市

日時 令和5年11月19日(日) 9:30~13:20

会場 萩市民館

来場者 450人

内容 手話歌・人間あやとり・市長パフォーマンス・手話パフォーマンスきいろぐみ等

第7回手話劇祭

北海道旭川市

日時 令和6年9月28日(土) 13:00~17:30

会場 旭川公会堂

来場者 476人

内容 デフリンピック紹介・手話劇・ダンス・手話パフォーマンス・市民発表等

- オープニングアクト「メッセージムービー」 北海道旭川聾学校
- 主催者あいさつ 会長:東大阪市長 野田義和
- 開催地あいさつ 旭川市長 今津寛介
- 来賓祝辞 全日本ろうあ連盟理事長 石橋大悟様
- 全国手話言語市区長会の紹介 事務局長:富士見市長 星野光弘
- デフリンピック紹介 全日本ろうあ連盟理事 山田尚人
- 手話劇「オズの国へ」 福岡ろう劇団博多
- ダンス 北海道東高等学校ダンス同好会「CoLouR」
- 手話パフォーマンス 手話エンターテイメント発信団「OIOI」
- 市民発表 緑ヶ丘東保育所 年長組
旭川市立大学 手話サークル ド・レペ
手話サークル連絡協議会 旭川三親会
- 次回開催市あいさつ 府中市長 高野律雄



第8回手話劇祭

東京都府中市

日時 令和7年9月28日(日) 13:00 開演予定

会場 府中の森芸術劇場

映画「咲む」上映会

この映画は、きこえない人とそれを取り巻く社会の状況を多くの方々に知ってもらうため、全日本ろうあ連盟が制作した、映画「咲む」の上映会を開催する事業です。

この事業は、当会助成事業の一つです。

○令和6年度の実績は次のとおりです。

No.	ブロック名	都道府県名	市区名	開催日	参加者
1	関東	東京都	国立市	2024. 9.23(月)	180 人
2	中国・四国	岡山県	笠岡市	2024. 9.23(月)	179 人
3	関東	群馬県	富岡市	2024.11.30(土)	103 人
4	関東	群馬県	前橋市	2023.12.14(土)	75 人

先進地職員派遣

手話に関する条例の制定や効果的な手話関連施策の実施を目指す会員市区に、先進的な取り組みを行う市区の職員を派遣する事業です。

派遣市区の職員が開催市に赴き、条例制定までの経緯や制定後の実施事業などについて講演や意見交換を行います。

○令和6年度の派遣実績はありませんでした。

行政職員手話講習会

2017年8月29日～12月15日

全日本ろうあ連盟と全国手話研修センターが手話を広める知事の会との共催で行政職員対象の手話講習会を全国6箇所で開催し、全国手話言語市区長会も会員市区への周知や参加で協力しました。

手話講習会は手話通訳を介さず、ろう講師のみで進められ、参加者は集中して学んでいました。

2日間のカリキュラムは手話を学ぶだけでなく、条例制定市職員による関連施策についての講演、ろう講師の手話や聴覚障がい者への理解についての講演、参加者同士の交流会など充実した内容で進められ、アンケートでは「今後の職務に活かせる」という回答が多く寄せられました。

全国6会場で225人が参加しました。



手話言語条例を考える行政担当者学習会

手話言語条例の制定を検討する自治体が増える中で、手話言語とは何か、また、手話言語条例の基本的な内容や意義について研修と情報交換を行うため、全日本ろうあ連盟が主催し、手話を広める知事の会との共催により行政担当者を対象とした学習会を開催しました。

全国手話言語市区長会も事例報告で参加しています。



年度	開催日	会場	受講者数	講師等
2018	2019.1.11	全国手話研修センター (京都市)	103人	講師：小中栄一氏 (全日本ろうあ連盟副理事長) 大杉豊氏(筑波技術大学教授) 事例報告：長野県、北海道石狩市
2019	2020.1.29	AP虎ノ門(東京都)	118人	講師：石橋大吾氏(全日本ろうあ連盟理事) 本名信行氏(青山学院大学名誉教授) 事例報告：山口県、三重県伊勢市
2020	2021.2.5～ 2.28	事前収録動画 オンライン視聴	412人 (延べ視聴数)	講師：石野富志三郎氏 (全日本ろうあ連盟理事長) 事例報告：青森県、埼玉県富士見市
2021	2022.2.4	オンライン意見交換	43自治体	講師：久松三二氏 (全日本ろうあ連盟事務局長) 事例報告：宮城県、福島県郡山市
	2022.2.8～ 2.28	事前収録動画 オンライン視聴	1,895人 (延べ視聴数)	
2022	2023.2.3	ヴェルサール田町 (東京都)	61人	講師：嶋本恭規氏 (全日本ろうあ連盟国際委員長) 中西久美子氏 (全日本ろうあ連盟情報・ コミュニケーション委員長) 事例報告：沖縄県、埼玉県富士見市、 北海道石狩市
		パピオスあかし (明石市)	63人	
2023	2024.2.20	埼玉・埼玉県男女共 同参画推進センター	40人	講師：河原雅浩氏(全日本ろうあ連盟理事) 事例報告：東京都府中市、 埼玉県狭山市
	2.21	With You さいたま (さいたま市)	38人	
2024	2025.1.30	国立オリンピック記念 青少年総合センター (東京都)	50人	講師：中西久美子氏 (全日本ろうあ連盟副理事長) 河原雅浩氏 (全日本ろうあ連盟副理事長) 事例報告：神奈川県・茨城県筑西市 岩手県・兵庫県豊岡市
	1.31		46人	

活動の記録

2016	6.8	設立総会 手話言語フォーラムを同時開催
2017	1.25	役員会 全日本ろうあ連盟との意見交換
	6.7	2017年(平成29年度)総会
	8月~12月	行政職員手話講習会【全国6会場】
	10.8	第1回手話劇祭【北海道石狩市】
2018	1.24	意見交換会・役員会
	6.6	2018年(平成30年度)総会
	10.28	第2回手話劇祭【福島県郡山市】
2019	1.11	手話言語条例を考える行政担当者学習会(共催事業)【全国手話研修センター】
	1.23	意見交換会・役員会 本名信行青山学院大学名誉教授の基調講演
	6.12	2019年(令和元年度)総会
	12.1	第3回手話劇祭【三重県伊勢市】
2020	1.22	意見交換会・役員会
	1.29	手話言語条例を考える行政担当者学習会(共催事業)【AP虎ノ門】
	6.3	2020年(令和2年度)総会 ※新型コロナウイルス感染防止のため書面開催
	11.11	臨時役員会
	11.22	第4回手話劇祭【山口県萩市】 ※新型コロナウイルス感染防止のため次年度に延期
2021	1.27	役員会 ※オンライン開催
	2.5	手話言語条例を考える行政担当者学習会(共催事業) ※オンライン開催
	6.9	2021年(令和3年度)総会 ※新型コロナウイルス感染防止のため書面開催
	8.10	臨時役員会 ※オンライン開催
	11.21	第4回手話劇祭【山口県萩市】 ※新型コロナウイルス感染防止のため中止
2022	1.26	役員会 ※オンライン開催
	2.4	手話言語条例を考える行政担当者学習会(共催事業) ※オンライン開催
	6.1	2022年(令和4年度)総会
	11.14	役員会 ※オンライン開催
	12.18	第5回手話劇祭【岡山県笠岡市】
2023	1.25	意見交換会・役員会
	2.3	手話言語条例を考える行政担当者学習会(共催事業)【ヴェルサール田町・パピオスあかし】
	6.7	2023年(令和5年度)総会
	11.15	役員会
	11.19	第6回手話劇祭【山口県萩市】

2024	1.24	意見交換会・役員会
	2.20～21	手話言語条例を考える行政担当者学習会(共催事業)【埼玉県男女共同参画推進センター With Youさいたま】
	6.12	2024年(令和6年度)総会
	9.28	第7回手話劇祭【北海道旭川市】
	11.13	役員会
2025	1.29	意見交換会・役員会
	1.30～31	手話言語条例を考える行政担当者学習会(共催事業)【国立オリンピック記念青少年総合センター】
	6.4	2025年(令和7年度)総会

関係・協力団体

- 一般財団法人 全日本ろうあ連盟
- 一般社団法人 全国手話通訳問題研究会
- 一般社団法人 日本手話通訳士協会
- 社会福祉法人 全国手話研修センター
- 公益財団法人 日本財団

当会の運営には日本財団様より多大なるご支援をいただいております。



全国手話言語市区長会役員体制

2025.6.4 現在

会 長	野田 義和(東大阪市長:近畿)	
副 会 長	高野 律雄(府中市市長:関東)	長坂 尚登(豊橋市長:東海)
	村山 卓(金沢市長:甲信北陸)	二宮 隆久(大洲市長:中国・四国)
事務局 長	星野 光弘(富士見市長:関東)	
監 事	加藤 龍幸(石狩市長:北海道・東北)	下鶴 隆央(鹿児島市長:九州・沖縄)
	西 秀記(青森市長:北海道・東北)	設楽 詠美子(筑西市長:関東)
理 事	角田 航也(米原市長:近畿)	松井 聡(羽島市長:東海)
	宮崎 悦男(小千谷市長:甲信北陸)	枝広 直幹(福山市市長:中国・四国)
	坂井 英隆(佐賀市長:九州・沖縄)	
顧 問	平井 伸治(鳥取県知事、手話を広める知事の会 会長)	
相 談 役	石橋 大吾(全日本ろうあ連盟)	
	尾形 武寿(日本財団 理事長)	